

上北教育事務所だより

Vol.44

令和4年12月9日



〒039-2593 青森県上北郡七戸町字蛇坂55-1 TEL 0176-62-2128 Fax 0176-62-2130 E-mail E-KAMIKITA@pref.aomori.lg.jp

複式学級担任者研修会

6月22日(水)十和田市立高清水小学校において、複式学級担任、初期層教員を対象に研修会を開催しました。川原朋子教諭による3・4学年の算数、甲地明日香教諭による5・6学年の国語の授業を公開していただき、高清水小学校が取り組んでいる複式授業の展開の工夫を参加者全員で共有しました。

複式授業の特色や工夫の仕方について研修を深めることができただけでなく、素直で元気な子供たちが一生懸命に学び合おうとする姿が印象に残る研修会でした。



小・中学校道徳教育研究協議会

9月30日(金)六ヶ所村立南小学校において、2年ぶりに参集型で開催されました。研修前半の講義では、横浜小学校の佐伯仁校長による『特別の教科道徳』を軸としたカリキュラムマネジメントについて講義をしていただきました。

後半は、「つながる道徳」というテーマを掲げ、六ヶ所村立南小学校の石橋美帆教諭による「親切、思いやり」、大谷健太郎教諭による「善悪の判断、自律、自由と責任」についての授業が公開されました。子供の道徳的心情、判断力、実践意欲、態度を育てるための発問や授業構成について学ぶことができた有意義な研修会でした。



ICT活用指導力向上地区研修会

8月2日(火)、昨年度に引き続き、六ヶ所村立尾駈小学校において、教員のICT活用指導力の向上を図ることを目的に開催しました。

はじめに、文部科学省GIGA StuDx推進チームより、学習場面でのICT活用の実際や、ICTを活用した校内研修について説明がありました。その後、各分科会場に分かれ、研修用のアウトライン指導案(県教育委員会HPに掲載中)を基に、模擬授業やICTの活用方法についての協議を行いました。また、管内全ての小・中学校に導入されている学習支援アプリ「ロイロノート・スクール」の基本操作の演習の他、特に「考えを共有する場面」での具体的な活用方法について活発な学び合いが行われました。日頃のICT活用の様子や悩みなども話題にあがり、今後のICT活用を考える上での情報共有の場やネットワークづくりとしても意義のある協議となりました。

会場校及び六ヶ所村教育委員会の御協力をいただき、快適な情報教育環境の中で、実践的な研修を行うことができました。



体育の楽しさアップ研修会

8月18日(木)においらせ町民交流センターにおいて、帝京大学教育学部 高田彬成教授と国士舘大学文学部 細越淳二教授を講師に迎え、参集型で開催されました。上北・三八管内から集まった100名を超える参加者が小学校低学年における楽しい体育の授業づくり、単元づくりの研修に取り組みました。実技・演習では、同じグループになった先生方同士で協力したり、声を掛け合ったりして、仲間と一緒に運動する楽しさを体感しながら学んでいました。

放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)

～放課後子ども総合プランの意義と支援員の役割～

6月13日(月)公立小川原湖青年の家において、放課後児童クラブ・放課後子ども教室等の関係者を対象に開催しました。講師に弘前大学教育学部の深作拓郎氏をお招きし、講義と演習を行いました。

講義では、各法令や「新・放課後子ども総合プラン」と児童クラブの実態を関連付けながら、子供の「健全育成」の現状と課題について、お話しいただきました。演習では、「子どもたちの放課後の世界を保障するために、私たちが大切にすべきこと」についてグループディスカッションを行いました。放課後における支援の方向性について再確認することができた研修会でした。



【違う所属の方々との情報交換】

地域との連携を担う教職員研修

7月28日(木)公立小川原湖青年の家において、講師に文部科学省コミュニティ・スクールマイスターの安齋宏之氏をお招きして開催しました。

講義では、社会に開かれた教育課程の基盤づくりに必要なことや実践事例についてお話しいただきました。演習では、「デザインしてみよう、地域と学校が共に築く未来」をテーマに、グループで熟議を体験しました。社会に開かれた教育課程実現のためには、熟議を実行へ移すことがはじめての一步として大切であることを実感することができました。



【熟議を体験する先生方】

大学生とカタル! キャリア形成サポート事業に係る公開ワークショップ

「Jr. キャリサポ中学校企画～十和田市立十和田中学校～」

9月13日(火)十和田市立十和田中学校において、3年生を対象に開催しました。本事業では、生徒の主体性や意欲を引き出すとともに、チャレンジする心を育むことを目的とし、所定の研修を修了した大学生によるワークショップを行いました。県内の大学生と中学生が「ホンネ」をテーマに、現在と将来について本音で語り合う活動を通して、中学生は今の自分を振り返り、これから周りの仲間とどのように関わっていくことがよりよい生き方に繋がっていくのか考えることができました。参加した先生方も、新しいカタチのキャリア教育を興味深く参観していました。



【大学生と語る3年生たち】

安心できる学校づくり研修会

7月4日(月)に公立小川原湖青年の家において、令和4年度安心できる学校づくり研修会を開催しました。

研修報告では、三沢市立第二中学校天間朋昭教頭より「令和3年度児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会」の内容について、自殺予防教育を考える上での視点などを報告していただきました。講義では、野辺地町教育委員会教育相談室小川和俊主任相談員より「ハートフルな子供たちが安心できる学校～ハートフルリーダーと共に考える～」と題しまして、教員一人一人の普段の児童生徒への関わり方やチーム学校でのいじめ対応など御自身の体験を交えながら講義していただきました。



冬季学校体育実技講習会

今年度も冬季学校体育実技講習会を開催いたします。所属校におけるスキー・スケート教室等の実施予定の有無に関わらず、気軽にお申し込みください。たくさんの御参加をお待ちしております。

スケート講習会

期日 12月26日(月)
場所 FLAT HACHINOHE
(フラットハル)

スキー講習会

期日 1月6日(金)
場所 七戸町営スキー場